

6月市議会

議員団全員が質問し、公約実現の論戦に挑みます

ぜひ傍聴におでかけください

質問内容



内田 隆典 議員

6月28日(水) 午前10時から

清水まちなかタウンミーティングについて
清水庁舎移転について
桜ヶ丘病院について

市当局は新庁舎移転を清水駅東ありきで計画しています。また、桜ヶ丘病院移転も市民合意なしで強行予定です。市民の立場に立って論戦します。



鈴木 せつ子 議員

6月28日(水) 午後1時頃から

放課後児童クラブについて

児童クラブの待機児解消にむけた整備方針と、支援員の抜本的待遇改善策を求め、質問します。

国民健康保険の都道府県単位化について

H30年度、国保の県単位化への移行に伴い、国保料引き上げ、医療費抑制、一般会計からの繰り入れ解消など、負担増、社会保障制度後退の恐れがあります。

市に対し、制度後退を許さず市民の利益最優先を貫くよう質します。

日本共産党 静岡市議会議員団ニュース
2017-No.5

日本共産党静岡市議会議員団
電話：054-254-2111 (内線4541)
FAX：054-272-4695
メール：yksf5@jcpss.jp



質問内容



杉本 護 議員

6月29日(木) 午後1時30分頃から

中小企業振興基本条例制定について

中小企業・小規模企業は経済の主力、国の宝です。存在意義と自治体の責務を質し、中小企業振興基本条例制定を求めます。

住宅・店舗リフォーム助成制度創設について

内需拡大、地域循環型経済対策として経済波及効果抜群の住宅・店舗リフォーム助成制度創設を迫ります。



望月 賢一郎 議員

6月29日(木) 午後2時30分頃から

清水LNG火力発電所について

環境影響評価・方法書で市長が指摘した周辺高層住宅の大気質や事業者の対応、市当局の指導について問います。

南海トラフ大地震が想定される中、LNG発電所を含めた清水港湾地域の災害対策、危機管理のあり方について質問します。



寺尾 昭 議員

6月30日(金) 午前10時から

住民の足の確保に向けて

市内のバス路線廃止で、日常生活に支障がでています。市民の足をどう確保していくのか、市の姿勢を問います。

学校教室のエアコン設置等について

全国では、公立小中学校の半数に冷房が設置されています。大きく遅れている設置を進めるため、市の考え方を質します。

特別支援学級教員の増員について

特別支援学級の環境改善に向け、教員(支援員)の増員を求めます。

※開始時間は目安です